



運動会に向けての舞台裏

今日は雨模様で、土曜日に運動会を無事に終えることができたことに、少し安堵感があります。さて、運動会での子供たちの活躍は、前号で掲載していますが、運動会に向けて様々な取り組みがありましたので紹介しておきます。



左の画像は、26日(木)の昼休みの時間の出来事でした。体育館で子供たちが何か活動していたので、様子を見に行くと、ビブスを床の上にきれいに並べているのです。何をしているのか尋ねると、代表リレーの選手が着るビブスを並べているとのことでした。当日、下級生が間違えないようにという帯西グリーン思いに溢れていました。また、奥

に集まっているのは、開会式でサプライズ登場した帯西レンジャーの面々です。児童会テーマに合わせて登場し、帯西イエローの心で振り付けを考えている場面です。

右の画像は、27日(金)の朝の運動場の様子です。運動場では、朝から代表リレー選手や応援団員が練習に汗を流す傍らで、一人黙々と箒で運動場の隅の落ち葉を掃いている6年生の姿がありました。運動会の有無に関わらず、毎日このような帯西イエローの心に裏付けられた行動によって、帯西の伝統が受け継がれていると感心し、写真に収めました。



左の画像は、運動会当日の朝6時の様子です。体育主任の大山先生が、爆竹を上げています。爆竹を上げる一時間前から、天気の確認、運動場のチェックを行った上で、運動会の開催を告げる爆竹を上げました。その頃には職員も運動場に集まり始め、運動会で使う道具出しやライン引きなどに汗を流しました。

右の画像は、運動会終了後の後片付けの様子です。たくさんの保護者の方々の協力によって、運動会後の片付けが手際よく行えました。「よりよい学校のため」に帯西イエローの心で手伝っていただき心より感謝申し上げます。



運動会などの大きな行事は、主役の子供たちはもちろん、多くの人々が力を合わせなければ成り立ちません。その結果として、「生きる喜びを感じる」帯西ブルーの心へと結び付きました。これからも子供たちが帯西レンジャーと共に活躍する本校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。